社会生活の自立度評価（SIM）　　実施日：R8年1月

	項目			R8.1	R7.10	R7.7	R7.4	R7.1	R6.10	R6.7	備　考
				平均	平均	平均	平均	平均	平均	平均	
毎日の社会生活を維持するための項目	1．健康管理		必須	4.9	4.8	4.9	5.1	5.0	4.8	4.8	
	2．金銭管理		必須	4.3	4.0	4.3	4.6	4.5	3.9	4.1	
	3．身の回りの管理		必須	6.0	5.8	6.0	5.9	6.4	6.2	5.9	
	4．買い物（買い物先までの移動を除く）		必須	5.7	5.8	5.7	6.4	6.5	5.9	5.6	
	5．家事活動（調理含まず）		選択	5.1	6.2	5.2	6.1	5.9	5.2	4.9	
	6．調理		選択	4.4	5.0	4.4	4.6	5.0	4.5	4.4	
	7．生活のセルフマネジメント		必須	4.5	4.5	4.5	4.6	4.6	4.4	4.4	
社会の一員として積極的に参加するための項目	8	（1）公共交通機関を利用しての外出	1つを選択	5.7	5.5	5.7	6.5	7.0		5.6	
		（2）自動車の運転									
	9．人間関係		必須	3.5	3.9	3.6	4.3	3.7	3.3	3.5	
	10．仕事/学校		選択	5.2	5.6	5.2	5.4	5.2	5.0	5.1	
	11．地域での余暇活動		必須	3.6	4.7	3.7	4.9	4.2	3.8	3.5	
	12．日中活動		必須	5.2	5.6	5.2	5.5	5.2	5.0	5.1	
共通項目	13．制度・サービス活用		必須	3.1	2.7	3.1	3.2	3.1	2.8	2.9	
合計（１０～９１）				57.8	62.3	57.8	66.0	63.5	53.5	55.9	

＊除外項目は斜線

1.SIM実施者数：１3名（男性7、女性6名）　＊新規入所4名実施
2.平均年齢　　：45.3歳
3.評価結果の分析
・合計点　　最高点：85点　最低点：34点　平均点57.8点
・項目分析　新規入所者4名の初回評価を含む。
・「健康管理」「金銭管理」「身の回りの管理」
前回に比べ点数が高くなっているのは、新規入所者の評価より既入所者の訓練の効果あったと考えられる。
・「家事活動」「調理」
各項目の点数が下がっているのは、新規入所者の家事能力の初回評価が含まれているためである。なお、新規入所者の傾向として家事の経験が少ない方が多かった。
・「公共交通機関を利用しての外出」
点数が増加しているのは、新規入所者の訓練が未実施であったこと、既入所者は訓練の繰り返しの効果が現れたためと考えられる。
・「人間関係」「仕事/学校」「地域での余暇活動」「日中活動」
全体的に前回より点数が下がっているのは、新規入所者の環境変化に伴う対人交流や社会参加の乏しさ、日中活動を含めた活動性の低下の影響が考えられる。